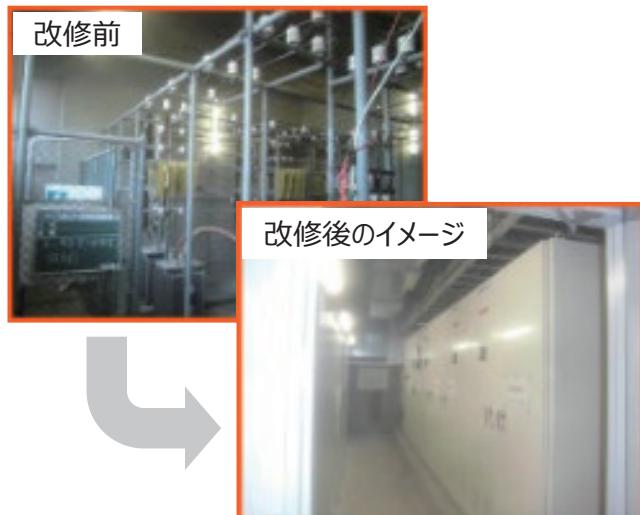


独立行政法人等の設備改修による企業の社会経済活動の停滞防止 (茨城県つくば市、東京都渋谷区等)

国立研究開発法人産業技術総合研究所
事業者：独立行政法人製品評価技術基盤機構

産総研／電力設備



NITE／電力設備・チラー設備※



対策名：No.118 大規模災害時にトラブル発生の危険性が高い独立行政法人関連設備の緊急対策

事業名：老朽化設備の緊急改修

- ポイント** ● 民間企業に関する深い審査・評価・研究関連施設の老朽化対策を実施
● 大規模災害時にも機能を継続し、民間企業の社会経済活動を維持

地域の概要・課題

産業技術総合研究所（産総研）及び製品評価技術基盤機構（NITE）は、基盤インフラの老朽化が進み、突発的な大規模災害が生じた場合、設備が停止し、業務停滞・研究不能に陥りかねない状況です。

このため老朽化による劣化が著しい設備の改修工事を行い、審査・評価業務・研究環境の維持及び安全対策の強化を図ります。

事業の概要

産総研つくばセンター（茨城県つくば市）、中部センター（愛知県名古屋市）、関西センター（大阪府池田市）について、老朽化の著しい電力設備、給排水設備、空調設備等の改修工事を実施しました。

NITE 本所（東京都渋谷区）、バイオテクノロジーセンターかずさ（千葉県木更津市）、九州支所（福岡県福岡市）、東北支所（宮城県仙台市）について、老朽化の著しい設備（分電盤・チラー設備等）の改修、及び大阪事業所（大阪府大阪市）について大型蓄電池試験評価作業準備棟の整備を実施しました。



見込まれる効果

産総研及びNITEの老朽化の著しい電力設備、給排水設備、蒸気配管等について改修を行うことにより、災害が発生した場合に想定される、火災、感電、建物の倒壊などによる人身事故、停電・漏水等を起因とした研究機器の故障等による業務停滞を防止します。

この結果、産総研及びNITEで実施している民間企業等との共同受託研究、法執行支援業務、試験評価業務等を継続的に実施できる環境を整備することにより、民間企業の社会経済活動の維持を図ります。